



藤の実

令和4年10月14日 No.24

「めあて」に向かって

5日間の秋休みをはさみ、昨日から後期がスタートしました。前期終業式では、秋休みにリフレッシュしてきてくださいと話しましたが、昨日の始業式では、元気あふれる子どもたちの歌声が体育館中に響きました。ぱっちりリフレッシュしてきたようでした。



式では、2年生の仁那さんと5年生の光さんの二人が後期に頑張りたいこと等を発表しました。(下の作文をご覧ください。)2人とも、めあてに向かって後期もしっかりがんばりたいと話してくれました。私からも、「めあて」を立て、時々振り返りながら卒業式や修了式までに達成できるように頑張ることと、コロナやインフルエンザに気をつけること、友達と仲良くすること、前期と同じようにしっかり学習に取り組むことについて話しました。

卒業式までは90回、修了式までは92回の登校となります。後期もどうぞよろしくお願いいたします。

「後きがんばりたいこと」

2年 ささ木 にな

わたしが後きがんばりたいことは、ぜん校テストです。前きはグランプリしようをとることができました。1年生のころは、1回だけしかとれなかったけれど、2年生では2回グランプリしようをとりたいです。そのために、すまいるノートをていねいにいっしょうけんめいがんばりたいです。学校でのべんきょうも、しせいをよくしてがんばりたいです。

「後期がんばりたいことや楽しみなこと」

5年 佐藤 光

ぼくが後期がんばりたいことは、運営委員会でのあいさつ運動です。前期の2回のあいさつ運動では、あまり積極的に出来ず、声も小さかったです。ですから後期は、積極的に大きな声ではきはきとあいさつしたいです。あいさつ運動の時ではない時も、大きな声で明るいあいさつを地域の人や先生方にしていきたいと思っています。

後期楽しみなことは、スキー教室です。ぼくは、1年生の時初めてスキーをしました。やってみて、とても楽しいと思いました。それから、学校でのスキー授業も楽しくなってきました。でも、たまに転んでしまうことがあります。今年のスキー教室では、転ぶこと無くすべりたいと思います。

高学年として、下学年の手本になるようにしていきたいです。

藤木小学校 創立147周年 (10月20日 開校記念日)

藤木小学校は創立147周年を迎えました。歴史ある藤木小学校の児童として、職員として、高い志をもって毎日を送っていききたいものです。

<主な沿革>

- ・明治 8年：藤木村本藤木八幡神社の隣家を借用し藤木村、六郷西根村を学区として「藤木小学校」を設立
- ・明治13年：下深井に「藤木小学校下深井分校」を設置
- ・明治14年：本藤木に新校舎洋風二階建ての校舎が完成
- ・明治20年：「藤木尋常小学校」と改称
- ・明治40年：「藤木尋常高等小学校」と改称
- ・昭和16年：「藤木国民学校」と改称
- ・昭和22年：「藤木村立藤木小学校」と改称
- ・昭和29年：「大曲市立藤木小学校」と改称
- ・昭和31年：新校舎に移転（現在の場所）
- ・昭和32年：校章制定
- ・昭和37年：校歌制定
- ・昭和50年：創立100周年記念式典
- ・昭和51年：新校歌制定
- ・昭和61年：現在の校舎が完成
同年10月20日に落成式が行われ、藤木小学校の「開校記念日」となる。
- ・昭和62年：はばたきの像建立
- ・平成27年：創立140周年記念式典

<はばたきの像豆知識>

「はばたきの像」(少女のブロンズ像)は、藤木小学校の改築促進協議会会長大坂義徳様が、校舎改築記念として校庭に建立したものです。岡強三先生(大仙市神宮寺在住)に依頼して制作されました。



「はばたきの像」は、左手に野の花束を持ち、右手は空を指さしています。「自然との触れ合い、そして未来への躍進を」との意味が込められています。

※10月20日(木)は休業日です。

「立ち入り禁止」です！



公民館との境にあった水路(観察池)の埋立工事が完了しております。写真のように、中央にふた付きのU字溝が配置されたので、これまでのように水が溜まることなく排水されるはずですが、

しかし、施工後間もないこともあってU字溝の左右や斜面部分が柔らかく、特に雨が降った後は非常に柔らかい状態になります。

そこで、公民館との通路側にはカラーコーンを置いて立ち入らないように示しておりますが、その他の方向からも中に立ち入らないようにと子どもたちに指導しております。